



一般社団法人サーキュラーエコノミー推進機構  
日刊工業新聞に「CEO認定書授与式」の記事が掲載されました。

2019年5月21日

# 「データサイエンティスト」研修 1期生19人に認定書



## 日本の産業革命・競争力向上 サーキュラーエコノミー推進機構

サーキュラーエコノミー推進機構（CEO）は20日、ビルの「データサイエンティスト」の育成研修で優れた評価を得た修了生に認定書を授与した。1期生19人が認定書を受け取った。都内で開いた授与式で経済産業省の糟谷敏秀官房長は「データ

活用を通じ日本の産業革命、競争力向上に着実に近づけてほしい。政府を挙げて、できる限り支援すること激励した。サーキュラーエコノミー推進機構は産学が協力し、優れたデータサイエンティストを育成することを目的に2018年3月に発足した。東京大学、筑波大学の教授らアドバイザリーボード14人と理事会員企業の日立製作所やアクセンチュアなど23社が参画する。

第1回となる研修「CEOプログラム」には大学の教授から推薦を受けた大学院生らが参加した。企業のデータサイエンティストが7～8週間にわたって実データを使った実践的な教育を展開した。大量データを活用したビジネスが広がる中、米国や中国と比べ日本はデータサイエンティストの育成が遅れている。同機構の望月晴文理事長（東京中小企業投資育成社長）は「日本でデータサイエンティストを恒常的に供給する仕組みを担いたい」と意気

込んだ。

望さん